

## 平成19年度前期「学生による授業評価アンケート」集計結果概要について

滋賀県立大学では、学生の皆さんの協力のもとに平成16年度前期の授業から学生による授業評価アンケートを実施してきました。

平成19年度前期はアンケート項目を一部変更して実施しましたが、このたびアンケート集計結果がまとまりましたので、その概要をお知らせします。

### 1. アンケート実施概要

#### (1) 目的

授業評価アンケートは、次の①～③を基本原則とし、本学の教育の質・教育効果を向上させることを目的として実施しました。

- ① カリキュラムの改善につなげる
- ② 授業改善につなげる
- ③ 透明性を高める

#### (2) 実施期間

平成19年7月2日(月)から平成19年8月3日(金)まで (※ 集中講義は別途)

#### (3) 実施科目

科目区分	開講科目	アンケート実施科目			
		科目数	受講登録者数	回答数	回答率(%)
環境科学部	103	90	4,977	3,190	64.1%
工学部	52	49	3,986	2,709	68.0%
人間文化学部	116	75	5,270	3,708	70.4%
人間看護学部	53	36	2,043	1,914	93.7%
語学、情報、健康・体力科学	51	48	1,544	1,247	80.8%
人間学	23	22	2,932	1,735	59.2%
合計	398	320	20,752	14,503	69.9%

#### (4) 設問内容

設問1 この授業にどれだけ出席しましたか

- ①4回以上欠席 ②3回欠席 ③ 2回欠席 ④1回欠席 ⑤すべて出席

設問2 あなたは平均すると1週間にどれくらい勉強していますか

- ①0時間 ②0～5時間 ③5～10時間 ④10～15時間 ⑤15時間以上

設問3 この授業のための学習に毎週どれだけの時間を使っていますか

- ①0分 ②0～30分 ③30分～1時間 ④1～2時間 ⑤2時間以上

設問4 授業の内容は、興味のもてるものでしたか

- ①全くそう思わない ②あまりそう思わない ③普通 ④ややそう思う ⑤強くそう思う

設問5 授業の内容は、理解できましたか

- ①全くそう思わない ②あまりそう思わない ③普通 ④ややそう思う ⑤強くそう思う

- 設問6 授業で扱った内容をより深く学びたい気持ちになりましたか  
①全くそう思わない ②あまりそう思わない ③普通 ④ややそう思う ⑤強くそう思う
- 設問7 この授業は、履修の手引きと内容が一致していましたか  
①全くそう思わない ②あまりそう思わない ③普通 ④ややそう思う ⑤強くそう思う
- 設問8 教員の教え方は適切でしたか  
①全くそう思わない ②あまりそう思わない ③普通 ④ややそう思う ⑤強くそう思う
- 設問9 教員の教え方で優れていたところはどこですか(複数回答可)  
①学生とのコミュニケーション ②授業の組立 ③テキスト・資料等の教材  
④板書・スクリーン等 ⑤話し方・声の大きさ 0:特にない
- 設問10 教員の教え方で工夫すべきところはどこですか(複数回答可)  
①学生とのコミュニケーション ②授業の組立 ③テキスト・資料等の教材  
④板書・スクリーン等 ⑤話し方・声の大きさ 0:特にない
- 設問11 この授業の満足度は、どの程度になりますか  
①とても低い ②やや低い ③普通 ④やや高い ⑤とても高い
- 設問12 (選択科目の場合のみ)この授業を履修した動機は何ですか(複数回答可)  
①単位が取れそうだから ②友人が取ったから ③時間割の都合  
④専門性向上・資格取得のため ⑤興味・関心があったから 0:その他
- 設問13 (語学・情報系科目のみ)この授業を通じてどの程度の力が身につくと思いますか  
①全く身につかない ②あまり身につかない ③どちらともいえない  
④ある程度身につく ⑤とても身につく

## 2. アンケートの集計結果

### (1) 平均ポイント (科目区分別)

アンケート項目	環境	工	人文	人看	情報等	人間学	全学
Q1.授業への出席	4.1	4.5	4	4.8	4.5	4.5	4.3
Q2.1週間の平均学習時間	2.4	2.5	2.2	3.4	2.3	2.3	2.5
Q3.この授業に対する学習時間	2.2	2.3	1.7	2.7	1.6	1.9	2.1
Q4.授業の内容への興味	3.6	3.5	3.6	3.9	3.7	3.5	3.6
Q5.授業の内容の理解	3.3	3.2	3.3	3.7	3.6	3.4	3.4
Q6.より深く学びたくなったか	3.5	3.3	3.4	3.9	3.5	3.3	3.5
Q7.履修の手引きとの一致度	3.5	3.5	3.6	3.7	3.6	3.5	3.5
Q8.教員の教え方は適切か	3.6	3.4	3.6	3.9	3.6	3.5	3.6
Q9.教え方で優れていた点	—	—	—	—	—	—	—
Q10.教え方で工夫すべき点	—	—	—	—	—	—	—
Q11.授業の満足度	3.5	3.3	3.5	3.9	3.6	3.4	3.5
Q12.履修の動機(選択科目の場合)	—	—	—	—	—	—	—
Q13.どの程度身についたか	—	—	—	—	3.8	—	—

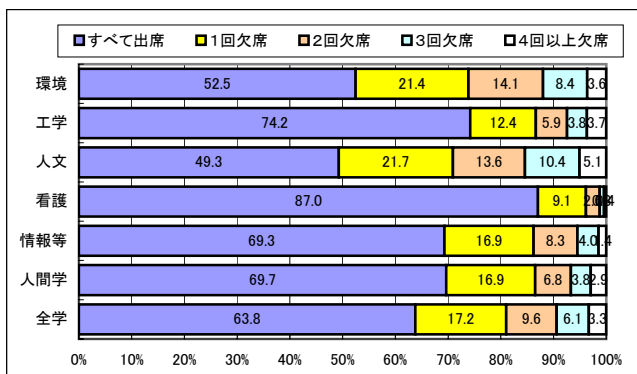
※ 「情報等」には、語学、情報および健康・体力科学を含みます(以下同様)。

※ Q9、Q10およびQ12については、ポイント評価でないため平均ポイントは示していません。

## (2) アンケート項目別の結果 — 科目区分別 —

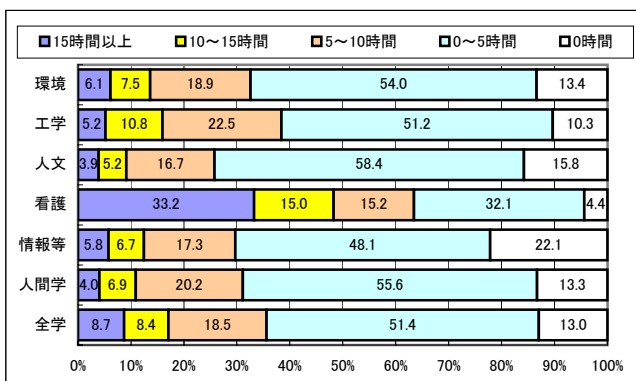
(単位:%)

### 設問1 この授業にどれだけ出席しましたか



全学では約80%がすべて出席または1回のみ欠席という結果になりましたが、アンケート回収率が約70%であること等を考慮すると、実際の出席率はこれよりも低いと思われます。科目区分別では、人間看護学部の科目の出席率が非常に高くなっています。

### 設問2 あなたは平均すると1週間にどれぐらい勉強していますか

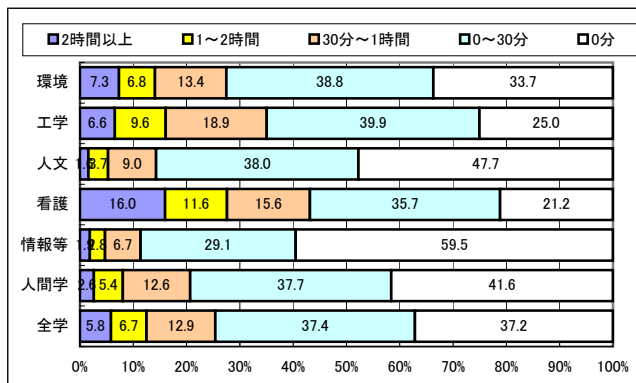


科目区分により大きく異なりますが、概ね60%から70%程度が1週間の学習時間が5時間まで(すなわち1日平均1時間まで)となっています。

全く学習をしていないという回答も10%以上ありました。

科目区分別では、人間看護学部の科目の学習時間が他の科目区分と比べ非常に多くなっています。

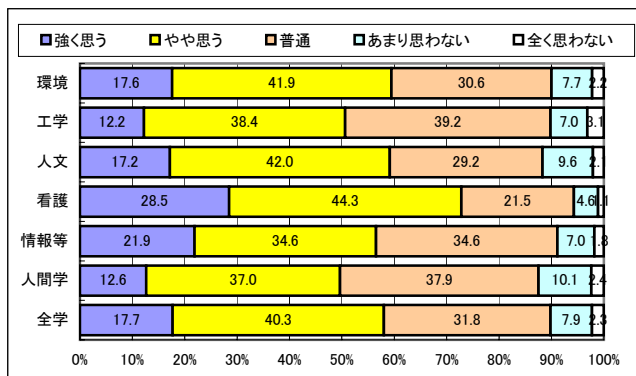
### 設問3 この授業のための学習に毎週どれだけの時間を使っていますか



授業科目の内容にもよりますが、授業のための学習がまったく行われていないものが、約40%ほどありました。

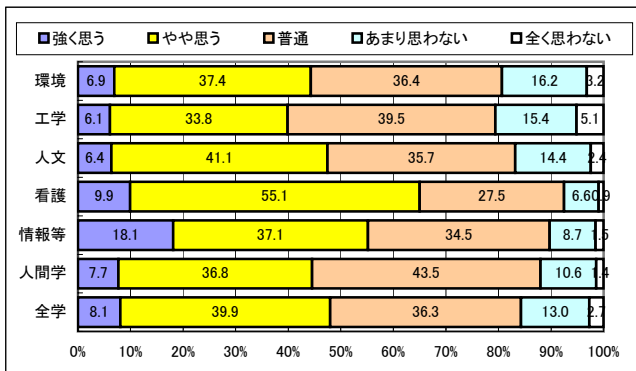
本学では、45時間の学習を必要とする内容をもって1単位とすることを標準としています。講義科目の場合、1時限の授業を2時間相当としているため15回の授業で2単位取得するためには、毎回の授業に対し4時間の授業時間外の学習が必要となります。

### 設問4 授業の内容は、興味のもてるものでしたか



概ね50%以上の学生から肯定的な回答がありました。否定的な回答は全体の10%程度でした。

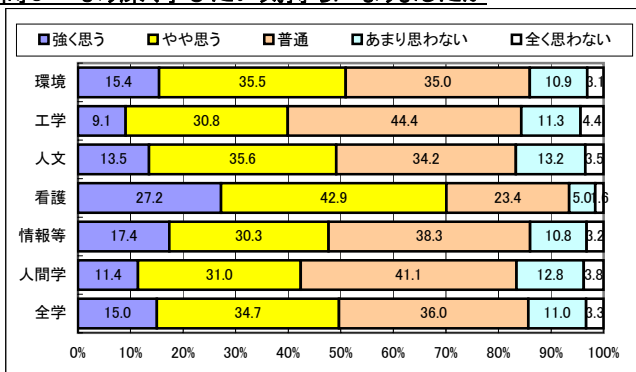
**設問5 授業の内容は、理解できましたか**



概ね40%から50%の学生から肯定的な回答がありましたが、「あまり思わない」「全く思わない」とする回答も10%から20%ほどありました。

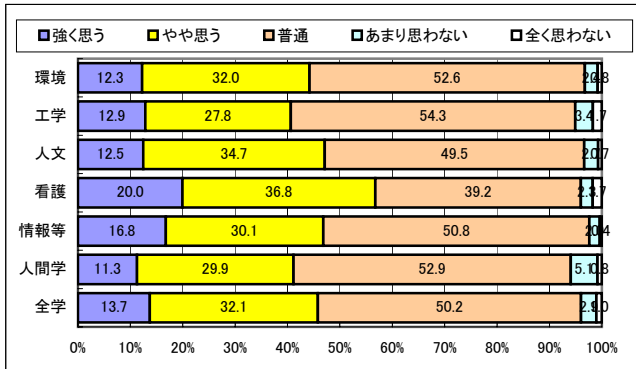
なお、情報等の「強く思う」の割合が科目区分別では最も高くなっていますが、これは健康・体力科学のポイントが非常に高くなっていることが作用しています。

**設問6 より深く学びたい気持ちになりましたか**



概ね40%から50%の学生から肯定的な回答がありました。とりわけ、人間看護学部 of 科目は、約70%の学生からより深く学びたくなったとの回答がありました。

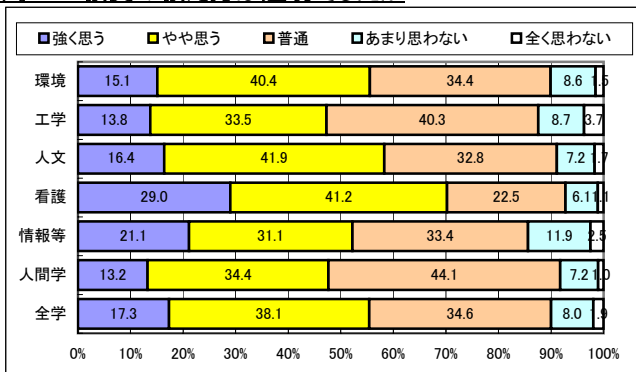
**設問7 この授業は、履修の手引きと内容が一致していましたか**



他の設問と比べると、科目区分の間でのバラツキが比較的小さくなっています。

概ね40%から50%の学生から肯定的な回答があるとともに、否定的な回答はどの科目区分でもほとんどありませんでした。

**設問8 教員の教え方は適切でしたか**



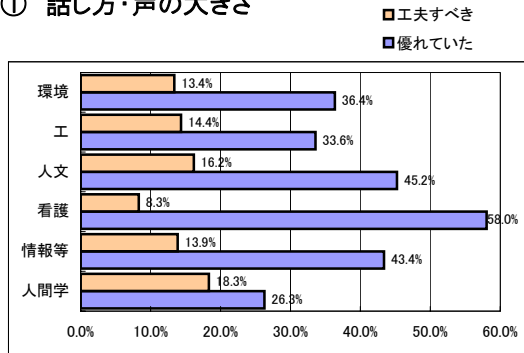
概ね50%程度の学生から肯定的な回答があった一方、適切でないという回答も10%程度ありました。

教え方の具体的な評価については、次の設問9および設問10をご覧ください。

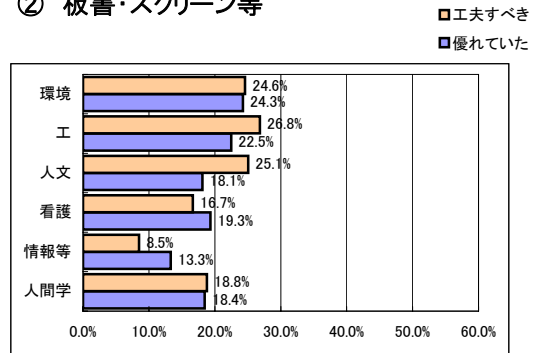
設問9 教員の教え方で優れていたところはどこですか（複数回答可）

設問10 教員の教え方で工夫すべきところはどこですか（複数回答可）

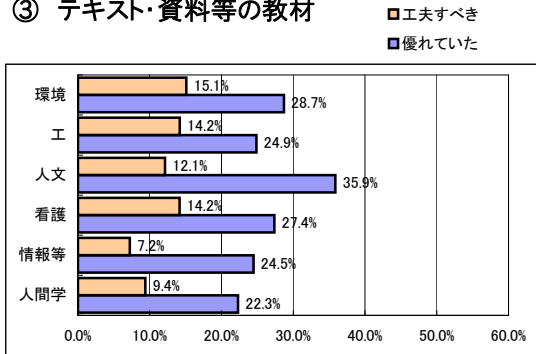
① 話し方・声の大きさ



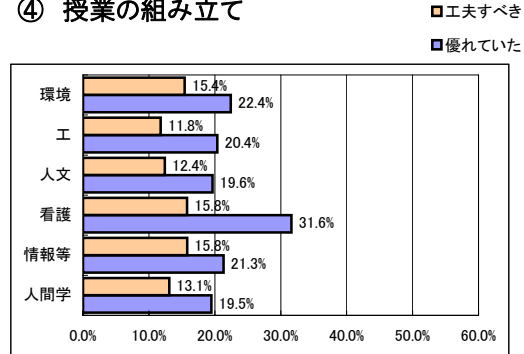
② 板書・スクリーン等



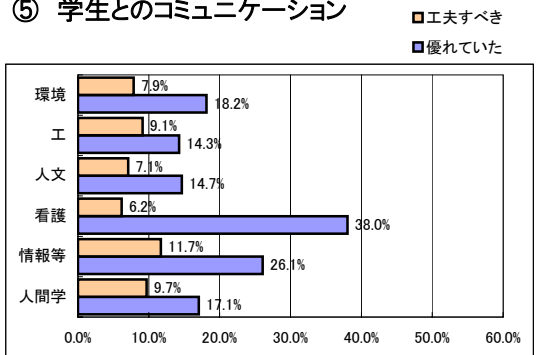
③ テキスト・資料等の教材



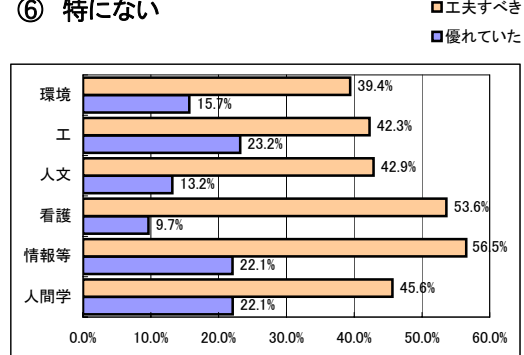
④ 授業の組み立て



⑤ 学生とのコミュニケーション



⑥ 特にない

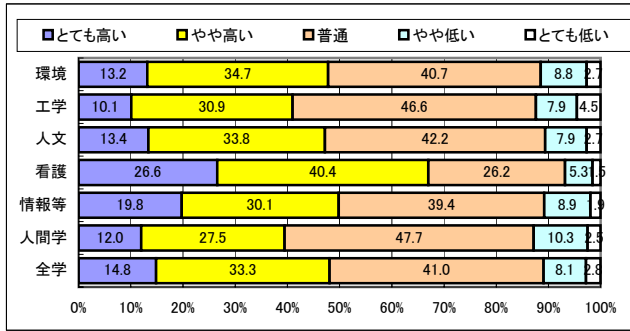


「優れていた」という回答が最も多かった「話し方・声の大きさ」をはじめとして「工夫すべき」という回答より「優れていた」という回答の方が多くなっています。また、「工夫すべき」ところが特にないという回答が40%から50%程度あるなど、全体的には肯定的な回答を多く得ることができました。

しかしながら、「板書・スクリーン等」については「工夫すべき」が「優れている」を上回っている科目区分もあるなど、今後、改善が必要などところも明らかになってきました。

現在、大学において、授業内容・方法を改善・向上させるため、教員相互の授業見学会や研究会を実施するなど授業の改善に向けての取組みを行っていますが、今後も、本学の教育力の向上を図るための取組みを実施していきたいと思っています。

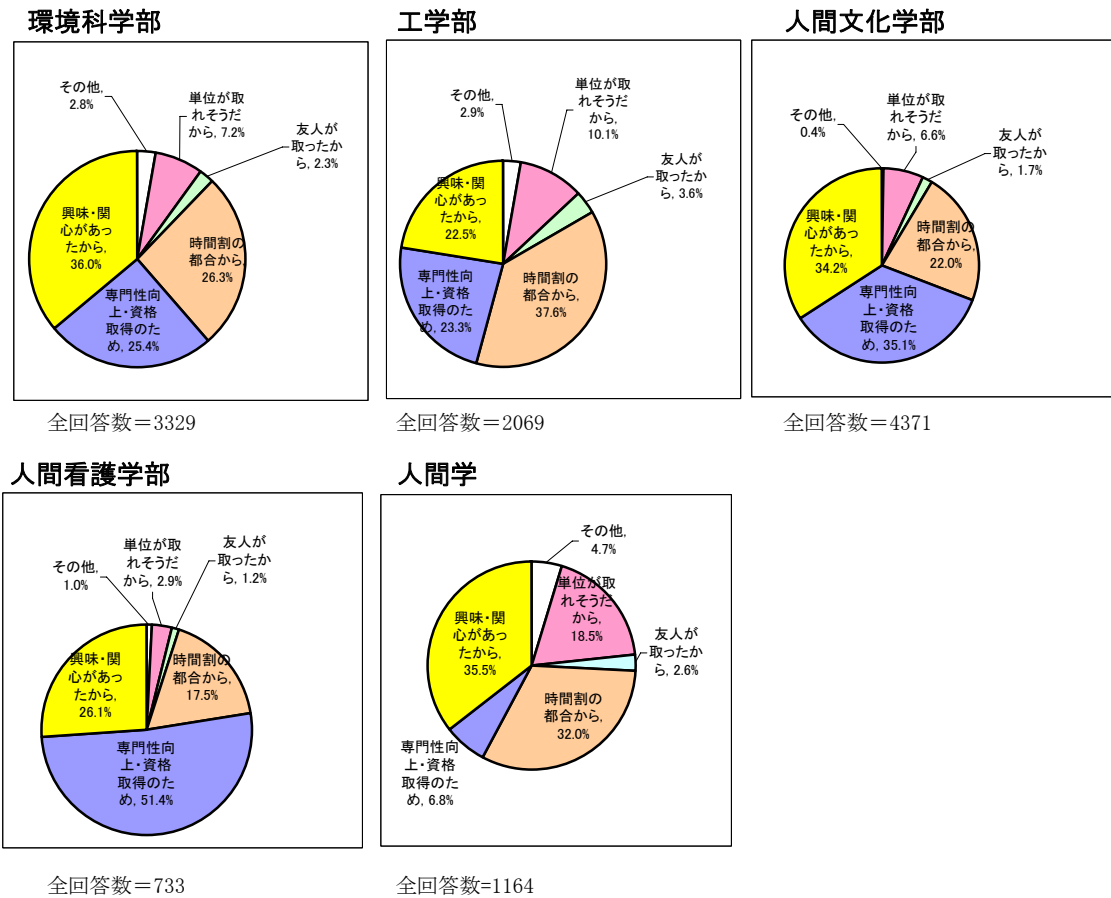
設問11 この授業の満足度は、どの程度になりますか



概ね40%から50%程度の学生から肯定的な回答がありました。否定的な回答は、概ね10%程度でした。

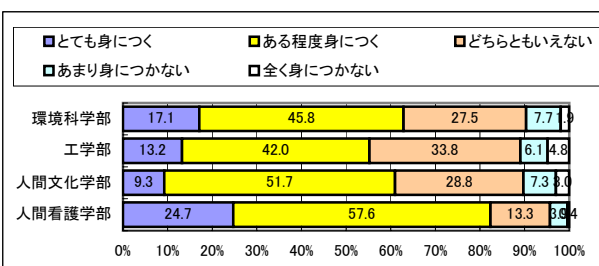
設問12 (選択科目の場合のみ)この授業を履修した動機は何ですか (複数回答可) (単位:%)

※ 全回答数の合計を100として当該選択肢が占める割合を計算



「単位を取れそう」「友人が取ったから」という消極的選択理由はどの科目区分でも比較的少なく、「興味・関心があったから」「専門性向上・資格取得のため」の回答割合が高くなっています。

設問13 (語学・情報系科目のみ)この授業を通じてどの程度の力が身につくと思いますか



概ね50%から60%程度の学生から肯定的な回答がありました。とりわけ、人間看護学部の科目では80%を超える学生から肯定的な回答がありました。

### 3. 全体結果

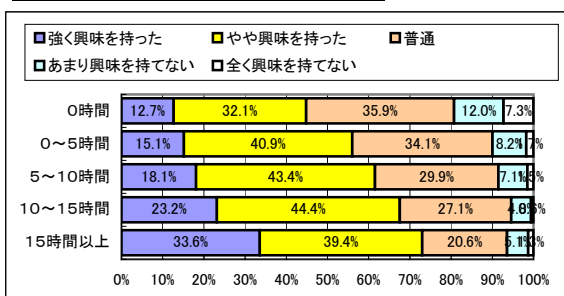
アンケートの結果では、全学で約80%の学生がすべて出席または1回のみ欠席となっており、授業への出席率は比較的高いと言えます。しかしながら、授業以外での学習時間の確保は、十分とは言い難いことも明らかになってきました。

本学では、45時間の学習を必要とする内容をもって1単位とすることを標準としています。講義科目の場合、1時限の授業を2時間相当としているため前期の15回の授業で2単位を取得するためには、毎回の授業に対して4時間の授業時間外の学習が必要となりますが、アンケートの結果ではこれを満たすような結果は、確認できませんでした。

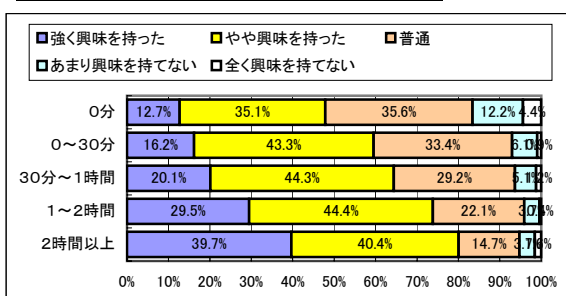
一般的に、授業内容の理解を深めるには学習が不可欠です。この点に関して、今回のアンケート結果では、下図のとおり学習時間が多い学生ほど授業内容への興味や理解が増し、また、より深く学びたいという意欲も強くなっています。

今回、学生のみなさんの協力のもとで得られた貴重なデータを参考にして、授業評価アンケートの実施目的に少しでも反映できるようにしていきたいと考えています。学生のみなさんも、今回お知らせするこの結果を今後の学習を進めるうえでの参考にしてほしいと思います。

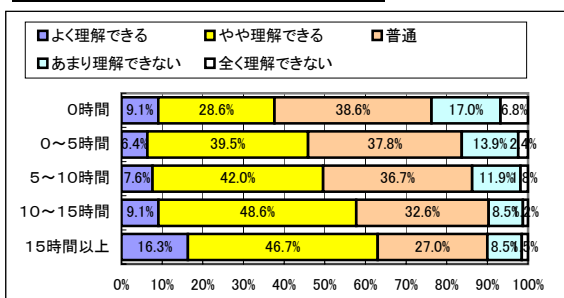
1週間の学習時間と興味との関係



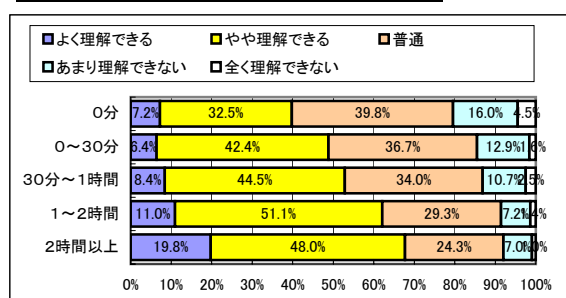
授業のための学習時間と興味との関係



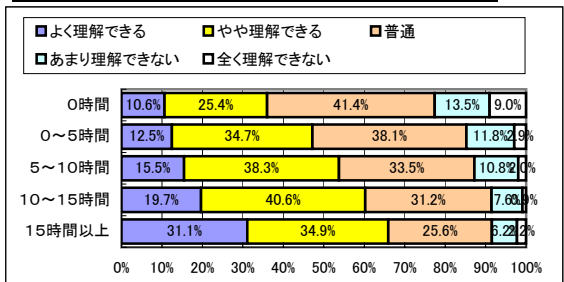
1週間の学習時間と理解との関係



授業のための学習時間と理解との関係



1週間の学習時間とより学びたくなったかとの関係



授業のための学習時間とより学びたくなったかとの関係

